

ときめき人

Tokimeki bito



登米の 自然で育った 気象予報士

登米町・九日町出身

今野 桂吾さん

このの けいご
1992年生まれ 血液型/O型

Profile

小学4年まで登米町で過ごす。現在は、TBC東北放送「ウォッチン!みやぎ」「Nスタみやぎ」などで、気象情報を担当。趣味はギターと釣り。好きな食べ物は登米町老舗店の醬油まころん。



「ウォッチン!みやぎ」で気象について解説する今野さん。

「登米町に住んでいたころから、母親と雲の話をしたり空を眺めたりすることが好きだったので、幼いころから天気に関わる仕事には興味がありました」と、話す今野さん。

「好きなものはとことん極めたくなる性格」と話す通り、大学在学中に気象予報士資格を取得。東京で就職したのち、「この資格を地元で生かしたい」と気象予報士として2019年にTBC東北放送へ就職した。仕事は気象を予測するだけでなく、キャスター自ら取材し、番組コーナーの題材から構成までを全て一人で考えることもある。

仕事は多岐にわたるものの、インタビューした内容が気象予報士の仕事に生かされることも多い。天気や気温を数字とマークで伝えることが基

本の天気予報だが、「そのさらに奥にある情報を伝えたいと思っています。取材で現地の人たちから聞いたその土地ならではの情報には、いつも助けられています」と、現場の声を大切にする。

始めは苦手だった取材も、回数を重ねるうちに「好き」に変わった。「これまで興味を持たなかったことでも、調べてみると面白いんです。新しいことにどんどん挑戦できるところが今の仕事の魅力ですね」。登米市については、「北上川や森林など自然が多く、ホテルも見られるなど、すごく魅力が多い土地。いつか登米市でロケできることを楽しみにしています」と、地元での取材を夢見る。

登米の自然で育まれた感性を生かし、天気と元気を届けていく。

編集後記

▼「おかえりモネ」の映像を通じて目にする登米市の樹木・川・田園風景・山々の景色から、豊かさとは何かと改めて考えさせられます。自然環境、五感、脳科学、行動、体(健康)、栄養(食)、所作、言葉、表現。万物流転、さまざまな分野を学び続けていきたいと思えます。(高橋)

▼取材のため、市民バスへ乗車。普段は車で走っている道でも、バスの車窓から見えた景色はとて新鮮で、初めて目にするものも多くありました。なかなか遠出ができない中でも視点が変わることで、ちょっとした旅行気分を味わえるのだと感じました。(三浦)

▼佐沼高で開かれた講演会を取材。林業の最前線で活躍する講師からの講話に、生徒たちは真剣な眼差しで聞き入っていました。初めて聞く林業の実情に、取材を通して勉強にもなりました。佐沼高の苗木たちとともに、自分も未来に向け成長していかなければと思えました。(佐々木)



登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は公式ホームページでお知らせしています。) <https://www.city.tomiyagi.jp/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。) <https://mail.cous.jp/tomecity/>

